

令和2年度 (一社) 日本運動・スポーツ科学学会

## 会員総会 (紙面開催)

期 間 令和2年6月13日(土)～19日(金)  
場 所 紙面開催 (eメール送信、学会HP)

### 議題

#### 報告事項

- |                         |     |
|-------------------------|-----|
| 1. 令和2年度優秀論文賞選考結果について   | 資料1 |
| 2. 令和2年度石津誠研究助成選考結果について |     |
| 3. 令和元年度事業報告            | 資料2 |
| 4. 令和元年度会計報告および会計監査報告   | 資料3 |
| 5. 令和2年度事業計画について        | 資料4 |
| 6. 令和2年度予算について          | 資料5 |
| 7. 令和3年度学会大会について        | 資料6 |
| 8. 令和3、4年度役員について        | 資料7 |

令和 2 年度優秀論文賞選考結果について

研究領域委員会  
委員長 北 徹朗

「運動とスポーツの科学」第 25 巻（第 1 号及び 2 号）に掲載された論文の中で、理事から推薦を受けた 6 編の論文につきまして、優秀論文賞選考委員会において厳正なる審査を行った結果、「令和 2 年度優秀論文賞」として下記の論文を選考いたしましたのでご報告いたします。

<題 目>

女性アスリートにおける低骨密度のリスクファクターと  
ビタミン D 受容体遺伝子多型との関連性

<著 者>

黄 仁宮、小林 哲郎、別府 健至、小林 正利

以 上

## 令和元年度 事業報告

以下のように令和元年度の事業を実施した。

1. 機関誌「運動とスポーツの科学」第 25 巻第 1 号（掲載論文数 6 編）を令和元年 10 月 31 日付、第 2 号（掲載論文数 5 編）を令和 2 年 3 月 20 日付で発行した。
2. 令和元年度日本運動・スポーツ科学学会会報を令和元年 8 月 2 日付で発行した。
3. 本学会のホームページで広報活動と事務の効率化をはかった。
4. 日本運動・スポーツ科学学会学会賞の選考を行い、優秀論文賞 1 件、オーラル賞 1 件、ポスター賞 1 件が表彰された。
5. 石津誠研究助成の選考を行い、1 件に助成を行った。
6. 以下の会議を行った。
  - ①総会 : 令和元年 6 月 1 日開催
  - ②常任理事会 : 令和元年 5 月 7 日、7 月 16 日、11 月 5 日、令和 2 年 1 月 21 日の 4 回開催
  - ③理事会 : 令和元年 5 月 11 日、7 月 20 日、11 月 9 日、令和 2 年 1 月 26 日の 4 回開催
  - ④E 理事会 : 令和元年 10 月 2 日～10 月 9 日開催
  - ⑤その他各種委員会を適宜行った。
7. 令和元年度第 26 回学会大会（研究発表会）を令和元年 6 月 1 日（土）・2 日（日）に帝京科学大学千住キャンパスにおいて開催した。

口頭発表	6 題
ポスター発表	17 題
8. 令和元年度第 26 回学会大会特別講演会を令和元年 6 月 1 日（土）に帝京科学大学千住キャンパスにおいて開催した。

これからのコーチングとコーチ育成	
ー学習者を中心としたコーチングー	
講演者	伊藤雅充氏
9. 第 17 回国際健康・スポーツ分科会大会を令和元年 9 月 8 日（日）、9 日（月）に JICA 横浜において開催した。

以上

## 令和元年度 一般社団法人 日本運動・スポーツ科学学会 会計決算報告書

(自 平成31年4月1日 至 令和2年3月31日)

収入の部				単位:円
項目	予算額	決算額	差異	備考
年会費	1,900,000	1,398,000	▲ 502,000	H26年度会費: 3,000 × 1名 = ¥3,000 H27年度会費: 3,000 × 2名 = ¥6,000 H28年度会費: 5,000 × 3名 = ¥15,000 H29年度会費: 5,000 × 4名 = ¥20,000 H30年度会費: 5,000 × 11名 = ¥55,000 R1年度会費: 5,000 × 252名 = ¥1,260,000 R1年度購読会費: 3,000 × 2名 = ¥6,000 R2年度購読会費: 2,000 × 1名 = ¥2,000 R1年度会費: 3,000 × 2名 = ¥6,000 R2年度会費: 5,000 × 4名 = ¥20,000 R3年度会費: 5,000 × 1名 = ¥5,000
学会大会参加費	110,000	183,000	▲ 73,000	¥2,000 × 57名、¥3,000 × 23名
学会大会租税会費	100,000	190,000	▲ 90,000	¥5,000 × 38名
機関誌	500,000	940,000	▲ 440,000	
機関誌投稿料	400,000	440,000	▲ 40,000	¥20,000 × 22編
機関誌ページ超過料	100,000	500,000	▲ 400,000	過年度(Vol.23,24)分含む
雑収入	10,000	28,000	▲ 18,000	学会大会プログラム出稼料、機関誌バックナンバー販売
利息	30	17	13	普通預金利息
小計	2,620,030	2,739,017		
繰越金	3,173,578	3,173,578		通債+現金
収入合計	5,793,608	5,912,595	▲ 118,987	

支出の部				単位:円
項目	予算額	決算額	差異	備考
事業費	2,750,000	1,868,850	861,150	
機関誌	2,000,000	1,308,524	691,476	Vol.25 No.1(430冊)、No.2(420冊)
会報	20,000	10,465	9,515	
ホームページ運営	100,000	68,511	31,489	サーバー利用、ドメイン更新料
学会大会	200,000	214,278	▲ 14,278	第26回大会(帝京科学大学)
講演会	50,000	50,000	0	
学会賞	80,000	36,500	43,500	優秀論文賞副賞、表彰状作成費、表彰状用紙
研究助成費	200,000	100,432	99,568	
分科会助成費	100,000	100,123	▲ 123	
会議費	150,000	136,828	13,171	食事代、飲み物代、理事会交通費等
委員会活動費	530,000	229,660	300,340	
総務委員会	30,000	0	30,000	
研究領域委員会	100,000	0	100,000	会議昼食代等
機関誌編集委員会	300,000	229,660	70,340	査読謝礼等
編集構想委員会	100,000	0	100,000	
通信費	720,000	174,356	545,644	
機関誌発送料	370,000	102,823	267,377	発送料、発送作業アルバイト代
会報発送料	120,000	60,360	59,640	発送料、発送作業アルバイト代
総会等連絡送料	130,000	0	130,000	総会出欠連絡用はがき代
事務連絡	100,000	11,373	88,627	切手代、郵便代等
事務費	290,000	63,510	226,490	
事務用品	30,000	5,950	24,050	Dリングファイル、ラベル等
通信用品	40,000	0	40,000	
人件費	200,000	37,560	162,440	アルバイト代
事務委託費	20,000	20,000	0	
その他	0	0	0	
雑費	370,000	185,752	184,248	
学術連合年会費	10,000	10,000	0	日本スポーツ体育健康科学学術連合
学会大会租税会費	100,000	171,752	▲ 71,752	
法人登記経費	250,000	0	250,000	
その他	10,000	4,000	6,000	監事会計監査附録(図書カード)
支出合計	4,810,000	2,678,957	2,131,043	
予備費	983,608	0	983,608	
総支出合計	5,793,608	2,678,957	3,114,651	

収入総額 5,912,595 円  
支出総額 2,678,957 円  
繰越金 3,233,638 円

特別会計:石津誠基金(担保定額郵便貯金 200,000円)は、次年度に繰り越す。

上記の通り、報告いたします。

令和 2年 5月 23日

一般社団法人日本運動・スポーツ科学学会  
総務委員会 会計担当

佐野昌行 (印)

監査の結果、適正であることを証明いたします。

令和 2年 5月 27日

監事

渡部 録 (印)


令和 2年 5月 20日

監事

渡辺 孝 (印)

令和 2 年 5 月 27 日

一般社団法人  
日本運動・スポーツ科学学会  
会 長 鈴 川 一 宏 殿

一般社団法人  
日本運動・スポーツ科学学会  
監 事 渡 部 隼 二 


### 令和元年度監査報告

一般社団法人法第124条第1項および一般社団法人日本運動・スポーツ科学学会定款第42条の規定により、平成31年4月1日から令和2年3月31日までの令和元年度事業、会計簿、現金、通帳および令和元年度決算報告書について監査を実施した。

その結果、すべてにおいて適正・正確に処理されていることを認める。

令和 2 年 5 月 30 日

一般社団法人  
日本運動・スポーツ科学学会  
会 長 鈴 川 一 宏 殿

一般社団法人  
日本運動・スポーツ科学学会  
監 事 渡 辺 孝 司 

### 令和元年度監査報告

一般社団法人法第124条第1項および一般社団法人日本運動・スポーツ科学学会定款第42条の規定により、平成31年4月1日から令和2年3月31日までの令和元年度事業、会計簿、現金、通帳および令和元年度決算報告書について監査を実施した。

その結果、すべてにおいて適正・正確に処理されていることを認める。

## 令和 2 年度 事業計画

1. 機関誌「運動とスポーツの科学 第 26 巻」を発行し、J-STAGE にて公開する。
2. 会報を発行する。
3. 本学会ホームページを活用し事務の効率化をはかり、会員相互の情報交換を促進する。
4. 日本運動・スポーツ科学学会学会賞を授与し、会員の研究活動の活性化を図る。
5. 石津誠研究助成を行う。
6. 研究活動の国際交流を促進する。
7. 令和 2 年度会議を下記の通り開催する。
  - ①総会 : 1 回
  - ②常任理事会 : 4 回
  - ③理事会 : 4 回
  - ④その他各種委員会等
8. 令和 2 年度第 27 回学会大会（研究発表会）および講演会は、新型コロナウイルス感染予防の観点から中止とする。
9. 令和 2 年度国際健康・スポーツ分科会第 18 回大会を令和 2 年 8 月 31 日（月）にオンライン開催する。

以上

## (一社) 日本運動・スポーツ科学学会

## 国際健康・スポーツ分科会 第18回大会開催(オンライン)のご案内(第一報)

大会実行委員長 木村 寿一

(一社)日本運動・スポーツ科学学会 国際健康・スポーツ分科会は、開発途上国の健康・スポーツの問題や国際協力の問題等についての研究発表、情報交換などを行うことを目的とした会です。今年度は、新型コロナウイルスの感染防止にあたり、オンライン開催とすることといたしました。

1. 開催期日：2020年8月31日(月)  
(新型コロナウイルス等の対応により2020年8月24日(月)～31日(月)の何れかの1日に変更になる可能性があります。変更の場合は分科会HPでお知らせします。)
2. 会場：zoom (<https://zoom.us/jp-jp/meetings.html>)  
参加申込みをして頂いた参加者の皆様に後日E-mailでzoomのURL等をご連絡します。
3. 主催：(一社)日本運動・スポーツ科学学会 国際健康・スポーツ分科会  
分科会HP：<https://internationalhealthandsport.jimdo.com/>
4. 内容：開発途上国の健康・スポーツの問題や国際協力の問題等についての研究発表、活動報告を行います。
5. プログラム
  - 8月31日(月) (会場：zoom)
    - 11:30～12:00 オンライン分科会総会
    - 13:00～17:00 オンライン研究発表・活動報告
    - 19:00～21:00 オンライン分科会懇親会
  - ※演題数によっては午前中から研究発表・活動報告を含めた開催に変更となる場合があります。
6. 参加申込
  - ・参加のお申込は、添付の申込書を下記の分科会事務局までE-mailにてご連絡ください。  
※懇親会参加・不参加の記載をお願い致します。  
分科会事務局：国際武道大学 山平 芳美 宛  
E-mail：[yamahira-y@budo-u.ac.jp](mailto:yamahira-y@budo-u.ac.jp)
  - ・大会参加費：無料(オンライン開催のため)
  - ・大会参加申込期限：2020年8月1日(土)E-mailで必着
  - ・抄録原稿提出期限：2020年8月8日(土)E-mailで必着
7. 一般演題申込
  - ・発表者は日本運動・スポーツ科学学会の会員であることが必要となります(共同研究者も日本運動・スポーツ科学学会の会員であることが望ましい)。学会申込みに関しまして不明瞭な点は、分科会事務局(山平 芳美：[yamahira-y@budo-u.ac.jp](mailto:yamahira-y@budo-u.ac.jp))までお問い合わせ下さい。
  - ・添付の申込書(下部)に必要な事項をご記入の上、分科会事務局までE-mailにて申し込みをされた方に、抄録規定用紙(A4版サイズ)をお返しお送りいたします。
  - ・発表時間は、1演題につき、発表15分・質疑応答10分を予定しております。
  - ・国際健康・スポーツ分科会大会zoomの手引きならびに聴講・発表の簡易マニュアルは、分科会事務局までE-mailにて参加申込みをされた方に、後日PDFでお送り致します。
  - ・将来、(一社)日本運動・スポーツ科学学会及び国際健康・スポーツ分科会で活躍されることが期待される研究者を対象として研究発表者の中から奨励賞を選考し、後日表彰します。



8. オンライン分科会の実施形態

- ・ビデオ会議システム Zoom を用いたオンライン会議により、プログラムにしたがって発表者、座長、聴講者が遠隔から参加する形態での開催となります。
- ・発表者は、当日ビデオ会議システム Zoom を用いて、原則、画面共有機能により画面を共有しつつオンラインプレゼンテーションをおこなってまいります。なお、オンラインプレゼンテーションは著作権法上の公衆送信にあたると考えられます。共有されるスライドや映像・音声などのコンテンツは著作権上の問題のないものに限るようご注意ください。
- ・聴講に際しては、講演者の発表中は原則としてミュートの状態にし画像も送出不いで下さい。また聴講者が画面共有すると発表者の画面共有が停止されてしまいますので絶対に行わないで下さい。
- ・参加申込みをされた方（発表者、聴講者）へは、国際健康・スポーツ分科会大会 zoom の手引きならびに聴講・発表の簡易マニュアルを後日 PDF でお送りします。
- ・オンライン分科会に関する情報や変更については分科会 HP をご確認ください。  
分科会 HP : <https://internationalhealthandsport.jimdo.com/>

## 令和2年度 一般社団法人 日本運動・スポーツ科学学会予算

## 収入の部

項目	予算額	前年度実績額	内 訳
年度会費	1,900,000	1,398,000	380名×5,000円
学会大会参加費	0	183,000	第27回大会中止
学会大会懇親会費	0	190,000	懇親会中止
機関誌投稿料	400,000	440,000	20編×20,000円
機関誌ページ超過料	100,000	500,000	10頁×10,000円
雑収入	5,000	18,000	機関紙バックナンバー販売等
利息	30	17	
繰越金	3,223,638	3,173,578	
収入合計	5,628,668	5,902,595	単位:円

## 支出の部

項目	予算額	前年度実績額	内 訳
事業費	2,700,000	1,976,782	
機関誌	2,000,000	1,308,524	システム利用料、業務委託費、印刷費
会報	20,000	10,485	用紙代等
ホームページ運営	100,000	68,511	サーバー利用料等
学会大会	200,000	302,207	発表抄録投稿システム料
講演会	0	50,000	講演会中止
学会賞	80,000	36,500	優秀論文賞副賞、表彰状作成費、表彰状用紙
研究助成費	200,000	100,432	
分科会助成費	100,000	100,123	
会議費	150,000	136,829	
委員会活動費	530,000	229,660	
総務委員会	30,000	0	事務費、通信費、会議費等
研究領域委員会	100,000	0	事務費、通信費、会議費等
機関誌編集委員会	300,000	229,660	事務費、通信費、査読謝礼等
将来構想委員会	100,000	0	事務費、通信費、会議費等
通信費	760,000	174,356	
機関誌発送料	400,000	102,623	350円×400部×2回、発送作業アルバイト代
会報発送料	130,000	60,360	250円×400部、発送作業アルバイト代
総会等連絡送料	130,000	0	250円×400部、返信はがき、アルバイト代
事務連絡	100,000	11,373	事務連絡及び会議等連絡送料
事務費	290,000	63,510	
事務用品	30,000	5,950	文房具等
通信用品	40,000	0	封筒等
人件費	200,000	37,560	アルバイト代
事務委託費	20,000	20,000	
その他	0	0	
雑経費	370,000	97,820	
学術連合年度会費	10,000	10,000	日本スポーツ体育健康科学学術連合
学会大会懇親会費	100,000	83,820	
法人登記経費	250,000	0	
その他	10,000	4,000	
支出合計	4,800,000	2,678,957	
予備費	828,668	0	
総支出合計	5,628,668	2,678,957	単位:円

## 特別会計

石津誠基金 200,000円 (担保定額郵便貯金)

令和3年度学会大会について

研究領域委員会

日 程：令和3年6月中旬開催予定

会 場：北海道教育大学札幌校

担当理事：中島寿宏 理事（北海道教育大学准教授）

プログラム：

- 1) オーラル発表
- 2) ポスター発表
- 3) 受賞者講演
- 4) 特別講演 等

以 上

## 令和 3, 4 年度役員

理 事	秋野禎見	浮田咲子	大石健二	大橋信行	岡田千あき	越智英輔
	川守田千秋	北 徹朗	具志堅武	小谷 究	後藤 彰	小林秀紹
	小林正利	齊藤一彦	佐藤かほり	佐野昌行	白石まりも	鈴木一宏
	高荷英久	高橋憲司	谷釜尋徳	中島寿宏	萩原悟一	橋口剛夫
	波多腰克晃	日比野幹生	黄 仁官	福井 元	松浪登久馬	向本敬洋
	武藤三千代	安則貴香	山平芳美	依田充代	渡邊陵由	
監 事	國見保夫	渡部隼二				
(顧 問)	岩下 聆	金井茂夫	今野睦夫	山下昭子		